

プレミアム付き商品券「きりゅう商品券」発行について（改訂継続）

桐生市の商業は、商圏人口の減少・高齢化や、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたことにより、飲食業、小売業だけでなく様々な企業に影響が出ており、消費需要の低迷やIT技術の発達等による消費行動の多様化も重なり、大変厳しい状況が続いております。

桐生市におかれましては昨年度、長引くコロナ禍において、消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、過去最大となる50パーセントのプレミアム率を設定した「第2弾桐生応援プレミアム商品券」を発行され、70,000セットの販売があったことにより、商業振興に多大な成果を上げたところであります。

つきましては、今後も新型コロナウイルス感染症の影響が続いていくことが懸念されますことから、商業の活性化には欠かすことの出来ない消費の喚起・購買意欲の拡大につながる施策として、今年度もプレミアム付き商品券を発行していただきますよう、強く要望いたします。なお、発行にあたっては、複数回に亘っての発行、プレミアム率を20パーセント程度とし発行数を増やすなどのご配慮をいただきたく、併せてお願い申し上げます。

桐生市からの回答

令和2年度・3年度に実施いたしました桐生応援プレミアム商品券は、コロナ禍による地域経済への影響が長期化する中で、市民の消費を喚起し、地域経済を支えるための景気刺激策として、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して発行したものです。

今年度につきましては、キャッシュレス化による新しい生活様式への対応、地域経済の好循環を生み出すこと等を目指し、電子地域通貨（以下、通貨）を導入します。通貨は、スマホアプリに現金をチャージすることを基本とするもので、今年度の通貨の導入に合わせ、1人20,000円を上限とするチャージ額に対して、30パーセント分のプレミアムポイントを付与する事業等を実施します。また、従来の紙媒体の商品券に慣れている方、高齢者やスマートフォンの操作に不慣れな方でも利用ができるよう、現金をチャージできるQRコード付の専用カードを用意しています。

通貨は、市内加盟店でのみ利用でき、また、観光やレジャーで訪れた方も利用できるため、市外からの資金獲得と確実な市内消費を促すことにも期待できます。加盟店にとっては、従来の商品券で必要だった換金手続きが電子化により不要になり、手間をかけずに精算を行うことができます。

今年度は、プレミアムポイントを含む5億2,950万円の通貨を発行する予定であり、次年度以降も、構築したプラットフォームの活用により、継続的に市内での消費喚起に結びつく事業を実施していきたいと考えております。プレミアム付き商品券に代わる、新たな地域経済活性化につながる事業と考えておりますので、貴所におかれましても、積極的に加盟店募集の周知等に御協力くださいますようお願いいたします。

〔回答担当〕 産業経済部商工振興課経済対策担当
総務部DX推進室業務プロセス担当